

一般質問通告書一覧表

平成30年3月2日招集
第17回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	6番 安森盛雄	<p>1. 北区跡地の土地利用計画は</p> <p>2. 再犯防止推進計画の概要について当局の見解は</p> <p>3. 観光協会設立の進捗は</p>	<p>北区コミュニティーセンターを取り壊した後、交互通行できる道路ができると聞いているが、その経緯を確認する。</p> <p>(1) 北区コミュニティーセンター周辺の道路形成はどのようなになるのか。</p> <p>(2) 周辺住民の説明会等は。</p> <p>(3) 合意形成はできているか。</p> <p>(4) 中学校前の交通量が増えると予想されるが、そのことについて教育委員会・関係部署・学校との連携は。</p> <p>(5) 今後の予定と全体のタイムスケジュールはできているか。</p> <p>(1) 平成28年12月14日に「再犯防止等に関する法律」が公布・施行された。この法律は再犯防止等に関する施策を総合的かつ計画的に推進して、国・地方公共団体・民間との連携をしていくことを目的としている。今後の当局の取り組みを伺う。</p> <p>(2) 少年の非行防止及び刑務所出所者等の再犯防止のためには、就労の問題を含め居場所づくりが喫緊の課題ではないかと考えるが、嘉手納町の取り組みとして、今後どのような施策等が考えられるか。</p> <p>(3) 今後、教育委員会としてこのような少年への対応はどのように考えるか。</p> <p>(1) 12月議会でも確認したが、平成30年3月までには報告できるという答弁であった。観光協会の設立に向けてタイムスケジュールの進捗は。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	6 番 安森盛雄	4. 東の玄関 道の駅「か でな」の活 性化を	<p>(1) 道の駅「かでな」でも商店街同様のイルミネーションを設置し観光客を迎えることができな いか。</p> <p>(2) 道の駅「かでな」の駅長が2月27日に解雇さ れたと聞くが理由と今後は。</p> <p>(3) テナントブースの空調機器の不具合を去年か ら文書で申し出たにもかかわらず、いまだに返 答がないのはなぜか。</p>	町長 當山 宏
2	5 番 古謝友義	<p>1. 道の駅の 今後の展開 と観光振興 を問う</p> <p>2. 防災計画 を問う</p>	<p>道の駅のリニューアル計画が見えてこない。ど う変わるのかを問う。</p> <p>(1) 現在の観光来場者50万人と言われているが、 さらに増やす予定か。</p> <p>(2) 目標は決めているのか。</p> <p>(3) 中城湾港に入るクルーズ船から嘉手納道の駅 への動線は確保されているか。</p> <p>(4) 駐車場整備工事が進められているが、ピーク 時の台数は確保されるのか。</p> <p>(5) リニューアル計画の中には町民が集える場所 はあるか。</p> <p>(6) 観光協会設立はいつ頃を予定しているか。</p> <p>(7) 観光ガイドを活用した町内散策は始まってい るか。</p> <p>(8) 今のPR動画を新しく作りかえる計画はある か。</p> <p>防災計画の中から以下を問う。</p> <p>(1) 自主防災組織の強化策として自治会組織を立 ち上げるとあるが、全ての自治会が参加してい るか。</p> <p>(2) 昨年は避難訓練を何回実施したか。</p> <p>(3) アナログ防災行政無線からデジタル防災行政 無線へ移行すると、どう変わるのか。</p> <p>(4) 台風接近時、避難情報の伝達方法はどのよう なのか。</p> <p>(5) 災害対策本部は設置されているが、年何回会</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	5 番 古謝友義	2. 防災計画 を問う 3. 比謝川遊 歩道を問う	<p>議を開催しているか。</p> <p>(6) 組織体系図も作成されているが、各部署、各人の役割分担が多すぎるが、ちゃんと機能するか。</p> <p>(7) 模擬訓練を行う必要はないか。</p> <p>(8) 平成 26 年 7 月の台風 8 号の教訓はいかされているか。</p> <p>(9) 災害協定の取り組み状況について、現在の件数は。</p> <p>嘉手納小学校、嘉手納公園を結び比謝川緑地広場へ続く遊歩道は日頃の運動不足解消の場として町民に広く親しまれている。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 歩道幅をもっと広げられないか。</p> <p>(2) 休憩用のベンチは設置できないか。</p> <p>(3) 国道 58 号を横切るのは危険性が伴う。比謝橋の下からトンネルは造れないか。</p> <p>(4) 比謝川大橋の下の県のポンプ場は移転できないか。</p> <p>(5) 児童・生徒の課外授業で比謝川の自然の活用はされているか。</p> <p>(6) 遊歩道の脇にハイビスカスを植えて、嘉手納でもハイビスカスマつりを目指せないか。</p>	町長 當山 宏
3	3 番 花城勝男	1. 役場前無 料駐車場へ 屋根なし立 体駐車場の 設置を 2. 小学生、 中学生の体 力、運動能	<p>(1) 役場前無料駐車場 291 台で平日と土日駐車車の需要と供給のバランスは大丈夫か。特に文化センターや中央公民館大ホールの同時使用した場合の需要と供給のバランスは大丈夫か。現状と課題を問う。</p> <p>(2) 嘉手納町役場横の防衛局と軍用地地主会館の間の無料駐車場敷地に 100 台前後の屋根なし立体駐車場設置の調査研究を提案。</p> <p>(1) 小学生、中学生の体力、運動能力は全国と比較して沖縄県は小学生が男女合計で（平成 27 年度）43 位、中学生が 35 位である、嘉手納町の現</p>	町長 當山 宏

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	3 番 花城勝男	力を問う 3. 小中一貫教育及び県内初の 15 人学級を問う	<p>状と課題を伺う。</p> <p>(2) 小学生、中学生の体力、運動能力の課題解決に向けての今後の取り組みを伺う。</p> <p>(3) 保健体育の授業で外部指導者の活用を行っているか。部活動での外部指導者の活用は行っているか。現状と課題と今後の取り組みを伺う。</p> <p>(4) スポーツ庁が中学校の運動部活動に関するガイドライン（週 2 日以上休み）の骨子案が示されたが。嘉手納中学校の現状と課題を伺う。</p> <p>(5) 中学生の部活動入部状況を伺う。</p> <p>(6) スポーツ能力デジタル測定器「学生たちに向けているスポーツ能力を判断する測定器で野球やバレーに向いている等（30 種類以上）を測定」で小学 6 年生が中学に入学する時の部活入部促進に活用する測定会実施の調査研究を提案。</p> <p>(7) スポーツ能力デジタル測定会を町のイベント（例えば野國總管まつり）で活用し、来場促進につなげる測定会実施の調査研究を提案。</p> <p>(1) 嘉手納型「小中一貫教育」の実施内容となぜ一貫校なのかと。そのメリットとデメリット及び今後のタイムスケジュールを伺う。</p> <p>(2) 屋良小学校の新築に伴う学年別の教室数を伺う。</p> <p>(3) 学力向上を目的とした中城村内 2 小学校に 2018 年度より 1 学年から 3 学年を対象に、1 学級 15 人程度とする少人数学級の導入を屋良小学校へ中期的な調査研究を提案。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
4	1 番 仲村 一	1. 各自治会へ通信カラオケの設置を	<p>現在、各自治会にカラオケセットがあるが、これは平成 10 年に小地域ネットワークを立ち上げたときに支給されたものである。すでに 20 年近くたっている状態で、当初、支給されたレーザーディスクの数も少なく、各自治会では区内の業者からの計らいで、ディスクを無料で譲り受けたり、テレビも区内の有志から譲り受けたりして、どうに</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	1 番 仲村 一	2. 住環境を 問う	<p>かできる範囲で対応してきているそうだ。アンプに関しても、固まって動かなくなったりしているところもあると聞いている。町当局はこのことに関しどのように考えているか。</p> <p>平成 29 年度から定住促進事業がスタートした。平成 29 年度の実績は何件か。</p> <p>(1) 新築住宅取得補助金、建築除去補助金、定住促進奨励金等助成金。</p> <p>(2) 町内の空き家の現状は把握しているか。</p> <p>(3) 今後の空き家の対策は。</p> <p>(4) 町民の家の改築予定、今後の活用は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
5	10 番 仲村渠兼栄	1. 當山町長 3 期目の出 馬を 2. 子育て支 援策を問う	<p>當山町長が誕生して 7 年が経過した。平成 31 年 1 月施行予定される嘉手納町長選挙に 3 期目の出馬を望む声がある。3 月 2 日、3 月定例会において平成 30 年度の施政方針があり、當山町長は「社会経済情勢の急速な変化に的確に対応しつつ、活力に満ちた、人にやさしい、文化の薫りただよう、まちづくりの実現に向けて」諸施策を遂行するとあった。</p> <p>(1) 2 期 7 年を振り返り実施できた事業は。</p> <p>(2) 3 期目出馬の意向は。</p> <p>過去に少子化対策で不妊治療事業助成金の一般質問を行い、本町でも助成金交付が順調に推移してきた。また県内で 2 番目に実施できた自治体である。本町の子育て支援事業は県内自治体ではトップの先進自治体であるが、さらなる少子化対策の起爆剤となる「出産祝い金（子育て激励金）」を事業化し、出産から子育て、そして高校卒業までが安心して笑顔の絶えない家庭環境づくりを目指し 4 点を伺う。</p> <p>(1) 出産祝金（子育て激励金）の助成金予定は。</p> <p>(2) 6 歳児虫歯 0 本表彰と記念品の予定は。</p> <p>(3) 小・中学校入学準備金の助成金の予定は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	10 番 仲村渠兼栄	<p>3. 町立英語教育学習塾開校を</p> <p>4. 各体育・教育施設の改善を</p> <p>5. 米軍外来機暫定配備期間の対策</p>	<p>(4) 野國總管商品券とコラボし、入学準備専用 30 パーセント商品券の予定は。</p> <p>外語塾の授業終了後の 18 時以降に一部開放して、町民を対象とした英語教育塾を開校し、小学校 3 年生の英語必修対策・中学校の高校受験対策・一般町民の英会話対策・観光ガイドの英会話対策事業を展開する。各受講料は有償として、講師については外語塾生中心に充てることで、より町立外語塾が町民からも身近になると思う。そこで 5 点伺う。</p> <p>(1) 小学校英語対策塾の予定は。 (2) 中学校英語対策塾の予定は。 (3) 一般住民の英会話塾の予定は。 (4) 観光ガイド英会話（多言語）塾の予定は。 (5) 今後、民間の英会話事業所と連携の予定は。</p> <p>一括交付金を活用し町内の街路灯、防犯灯が LED 化され町民から喜ばれている。しかし教育施設（小中学校グラウンド）の一部照明に老朽化があり、野球場・ソフトボール場・陸上競技場の照明についても老朽化がみられる。公共施設のナイター照明を LED 化することで町の地球温暖化対策に繋がり、施設の照度も改善され利用価値がさらに上がると思う。5 点伺う。</p> <p>(1) 各施設の導入時と現在の照度の比較は。 (2) 台風後のナイター照明の管理点検方法は。 (3) 保守点検作業時にドローンを導入の予定は。 (4) 各施設の照明を LED 化の予定は。 (5) 陸上競技場内について。 ①植栽の管理方法は。 ②植栽に対する苦情などは。</p> <p>嘉手納町域の上空は外来機の暫定配備等により異常な状況である。現在、嘉手納基地配備されている米軍機は資料等で把握しているが、毎年何ら</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	10 番 仲村渠兼栄	を	<p>かの理由で、外来機が世界の各基地から嘉手納基地へ暫定配備されている状況は正常ではない。暫定配備される期間中の米軍機からの騒音が激しくて窓が開けられない状況であり、換気・空調設備を利用しないと生活できない。事業所においても仕事の電話が聞こえない状況である。</p> <p>そこで暫定配備する期間中に米軍、防衛省の予算で住宅・事業所の電気代の補助金ができないか。さらに、防災無線が米軍機の騒音で聞こえない状況もあり、対策を望む声がある。4点伺う。</p> <p>(1) 過去3年間の外来機の暫定配備について。</p> <p>①配備理由・所属部隊・機種数・期間・人員は。</p> <p>②配備期間中の騒音の記録は。(最高時)</p> <p>(2) 国へ外来機暫定期間中の電気代の保証を求める予定は。</p> <p>(3) 外来機飛来で防災無線の聞こえない状況の改善策は。</p> <p>(4) 外来機の暫定配備期間中の教育環境に影響はないか。</p>	町長 當山 宏
6	2 番 志喜屋孝也	<p>1. 教育施設 工事現場フェンスに 3D アートを</p> <p>2. 町道の信号機の変更を</p>	<p>現在、教育施設の工事現場、屋良小学校校舍建設、嘉手納小学校体育館建設の工事フェンスに3Dアートを導入し、環境美化を整備してほしい。学校内の工事は児童生徒に何らかのストレスが発生する。3Dアートを導入することで児童生徒のストレスを和らげる効果があり、地域環境と学校内の景観にも良いと思う。そこで2点伺う。</p> <p>(1) 工事現場のフェンス設置箇所と設置予定箇所は。</p> <p>(2) 3Dアート導入予定は。</p> <p>町道39号線と町道46号線の十字路に現在設置されている信号機「一灯点滅式信号機」があるが、地域住民から自動車事故が多発しているため、三灯式信号機へ変更してほしいと相談があった。地域の交通安全対策について3点伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	2 番 志喜屋孝也	<p>3. 自転車の交通安全対策は</p> <p>4. 野國總管プレミアム商品券を問う</p> <p>5. 新町通り案内看板を問う</p>	<p>(1) 過去 2 年間の交差点における自動車事故件数と事故内容は。</p> <p>(2) 三灯式信号機へ変更ができないか。</p> <p>(3) 交差点の停止線手前に止まれるカラー舗装ができないか。</p> <p>町内の小中学生が乗った自転車のマナーに対して、早急に対策しなければいけないと思う。特に無灯火運転、二人乗り、両耳にイヤホンを使用しているの運転等があり、とても危険である。教育委員会の対策を伺う。</p> <p>(1) 過去 2 年間の自転車の事故の把握は。</p> <p>(2) 各学校で安全指導の実施は行っているのか。</p> <p>読谷村に大型店舗が進出した。町内商店街育成を目的として、緊急経済対策として「野國總管プレミアム商品券」の改善を伺う。</p> <p>(1) プレミアム 10 パーセントを 40 パーセントへ引き上げの予定は。</p> <p>(2) 町外の方対策として他市町村にあるコンビニで購入ができないか。</p> <p>平成 29 年 6 月定例会で一般質問を行い、前向きな答弁をいただいた。進捗状況について伺う。</p> <p>(1) 案内看板、アーチの電光掲示看板の予定は。</p> <p>(2) 国道 58 号に正式な案内看板の設置ができないか。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
7	9 番 照屋唯和男	1. 基地被害激甚地域への町の独自施策補助を	<p>(1) 基地被害、公害について町、基地渉外課、また町長はその実態を掌握していると思われるが実際に事前通知もなく飛来し訓練時期もわからない状況で、早朝から深夜に悪臭や騒音に悩まされていることが起こっている。町民の負担を減少するために、どのようなことがよりベストとして考えるか。</p> <p>(2) 住宅防音家屋空調施設維持管理費補助金制度</p>	<p>町長 當山 宏</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	9 番 照屋唯和男	1. 基地被害 激甚地域へ の町の独自 施策補助を 2. 葬斎場の 改善を	<p>の対象者を生活保護の被保護者と生活困窮者と した理由は。また、その補助は一般財源から捻 出されているがその原資は。</p> <p>(3) 宮崎県新富町での騒音激甚地域指定区域の町 独自施策を確認したと言われていた。85W 地区で の1004世帯を対象に空調機の電気料補助をして いることについて、嘉手納町の実態と比較した 場合の町の見解は。</p> <p>(4) 毎年実施している定期要請で適用範囲を拡大 し全防音住宅に対する空調維持管理費、電気料 金の増額について、要請先の国の回答、動向は。 また同内容の要請がされ何年経過しているか。 同時に住宅への太陽光発電システム設置助成が モニタリング終了後、進展していない。町はど のように見ているか。</p> <p>(5) 基地被害激甚地区への町の独自施策補助とし て、現在の基地関連交付金の中で7月、8月、9 月の夏、南風が吹き航空機排気ガスの悪臭や騒 音で窓が開けられない時期の空調機維持管理費 電気料の一部補助への取り組みを考えていけな いか。</p> <p>葬斎場一般参列者の受付席が簡易的なテーブル で行われている。また、その席後ろ側（祭壇に向 かい左側の方）から冬の季節には寒風が吹かれ参 列者も短時間ではあるが我慢している状況があ る。また季節により風が吹きあれる時期にも風よ けがあればと思われるが対策をとれないか。</p>	町長 當山 宏
8	4 番 宇榮原京一	1. 社会教育 委員の活発 な活動の推 進を	<p>社会教育委員は、社会教育法で「都道府県及び 市町村に社会教育委員を置くことができる」とさ れた任意設置である。しかし、規定によって「地 方公共団体にあつては、教育委員会が社会教育委 員会議の意見を聴いて行われなければならない。」 とあり、社会教育委員の果たす役割は重要である。 本町における社会教育委員の活発な活動の推進を</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	4 番 宇榮原京一	<p>2. 学校施設及び公共施設へ新たな名称看板の設置を</p> <p>3. 防衛買い上げ用地の今後の有効活用は</p>	<p>求める。</p> <p>(1) 社会教育委員の役割は。</p> <p>(2) 社会教育委員の人数・選任方法と任期は。</p> <p>(3) 現在の活動状況において成果と課題は。</p> <p>(4) 担当課としての役割は。</p> <p>(5) 社会教育委託学級の現状は。</p> <p>本町の教育目標に「嘉手納を愛し、心豊かで力強く生き抜く子、学び続ける町民を育む」を掲げている。嘉手納を愛する心の育成は幼少期も含め意図的に植え付けていかないと育たないと感じる。これは道徳・倫理と同様であり、あらゆる方法を講じることが必要である。現在、学校行事や町の行事には町歌に親しむことを推進している。学校では、児童生徒が校門を通過して毎日登下校が行われる。その際は通過し施設内へ入っていくが、施設名の表示は児童生徒の目を通して心に「私は、嘉手納町立嘉手納中学校で学ぶ生徒であり、嘉手納町民である」との意識の高揚を図る絶好の機会である。現在、小さな名称表示はあるものの目立たない。嘉手納を愛する心の育成を意図的環境づくりの一つとして学校施設及び公共施設へ新たに目立つ名称看板の設置を提案したい。当局の見解を。</p> <p>(1) 中学校からの要望は。</p> <p>(2) 町民より公共施設へ目立つ名称看板設置の声はないか。</p> <p>(3) 道先矢印案内板（誘導看板）の設置を。</p> <p>東区には騒音が著しくうるさい地域として指定された区域内（第二種区域）で、国が移転補償や買い入れを行った土地が点在する。平成28年度からその一部の土地を町民農園として事業に取り組み、平成30年4月を目途に供用開始を目指している。その国が買い入れた、その他の土地は今後、どのような有効活用を検討しているのか伺いた</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	4 番 宇榮原京一	4. 新北區コミュニティセンター誕生に伴う備品類の整備を	<p>い。</p> <p>(1) 買い上げた土地の筆数・面積と固定資産税額は。</p> <p>(2) 町民農園の数に対しての募集受付の件数は。</p> <p>(3) 今後、どのような利活用を検討しているのか。</p> <p>(4) 同地区には屋良第2公園がある。その公園と同規模の土地へ屋良第2公園を移し、現在の屋良第2公園を若者向け住宅に整備することは可能か。</p> <p>(5) 今後も含め、同地区での土地を町が買い上げることは。</p> <p>新北區コミュニティセンターは、平成30年4月の供用開始を目指し工事が進められている。区民待望の公共施設として誰もが楽しみにしている。自治会からの備品の整備要望が出ていると思うが、ぜひ充実した自治会運営に行政のさらなる支援を求める。</p>	町長 當山 宏
9	12 番 當山 均	1. 認可園は保護者が安心して預けられる保育環境にあるか	<p>地域の子育て支援の「量の拡充」と「質の向上」を掲げ「子ども・子育て支援新制度」がスタートし、3年が経過することから待機児童の実態、認可保育園において保育の質は確保されているか、また保護者が安心して預けられる保育環境にあるか検証し、さらなる保育の充実につなげるため次の質問を行う。</p> <p>(1) 平成30年度の待機児童に関し。</p> <p>① 新年度に向けての認定申請者数及び認定者数、待機児童者数は。また各園への割り振り人数は。</p> <p>② 各園における定員の弾力化の方針及び実態は。</p> <p>③ ひとり親世帯、生活保護世帯、生計中心者の失業、障がい児、多子世帯等に対する利用調整の仕組み・実態を問う。</p> <p>(2) 今年度、町内の認可保育事業所に対して中部</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	12 番 當山 均	<p>2. 野球場グラウンドから舞い上がる砂埃対策を講じよ</p> <p>3. 人が集い憩う屋良城跡公園に向けて</p>	<p>広域市町村圏事務組合による監査が実施されたと聞くが、監査結果から特筆すべき指摘事項等があったか。</p> <p>(3) 本町の全ての認可保育園において、保護者が安心して預けられる保育の質及び保育環境は確保されているか。</p> <p>(4) 町に対し保護者や職員等から園の運営方針、保育環境・サービスの質の改善、職員の処遇等について相談・改善指導の訴えがあったと聞くが、そのような相談・改善指導の訴えを受けた事実はあるか。あったとすれば、いつ・どのような対応を講じたか。</p> <p>嘉手納野球場グラウンドから舞い上がる細かな砂埃が空気孔等から住居内に入り込み、床やテーブル・家具の上がザラザラする。また開けることができない窓もあるとの苦情が野球場周辺の住民から聞いた。町はこのような実態を把握していたか。これまで、どのような対応をしたか。今後の対応方針及び対応策を問う。</p> <p>屋良城跡公園リニューアル事業に関し、人が集い憩う公園をイメージし、次の提言を行う。見解を伺いたい。</p> <p>(1) 大型コンビネーション遊具の設置。</p> <p>(2) ハイビスカスは現在では 1 万種類にも及び、赤・ピンク・白・オレンジと多彩で、大輪・八重咲と花卉の形や色彩も多様である。また低木でも花を咲かせる品種も数多く、公園への植栽にも適していると考え。ついでに、リニューアル後の屋良城跡公園に町花であり、色彩や形など多種多様なハイビスカスをメインに植栽し、(仮称)「100 種のハイビスカスが咲き誇る公園」として、町民も町外の方々、観光客も楽しめる公園として整備することを提案する。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	12 番 當山 均	4. 嘉手納町の PR、情報発信に向けて	<p>(1) スマホや SNS が普及してきたことで、自治体でも PR 動画の活用が盛んになってきた。趣向を凝らし、気軽に視聴して貰えるよう短時間の嘉手納町 PR 動画の作成を提案する。PR 動画を町等の HP に掲載するだけでなく、その QR コードも作成し様々な紙面に貼り付けて積極的に情報発信する取り組みを提案する。</p> <p>(2) 自治体 PR の手法として、独自のデザインを印刷した手提げバッグを制作している自治体もある。町章、町のスローガンを印刷したシンプルなデザインから観光地や風景の写真を印刷したもの、その他の名所や有名な飲食物のイラストをデザインしたものなど、割と安価で制作できるものから高級感あるものまで様々である。</p> <p>町や議会が出張、来客者に使用するだけでなく、町内の商店でも使用して貰えるよう商業者の方々が安価で購入できる仕組みづくりもあわせて検討できないか。</p>	町長 當山 宏
10	15 番 知念 隆	1. ごみの減量化について 2. 福祉交通	<p>小型家電リサイクル法が平成 25 年 4 月 1 日に施行された。小型家電リサイクル法では市町村の特性にあわせ回収方法や回収品目を定めることができるが、本町における小型家電の回収状況について伺う。</p> <p>(1) 現在の回収状況について（回収数量と利益等）</p> <p>(2) 小型家電リサイクル回収ボックスを各区のコミュニティセンターや公共施設に設置し、回収率の向上を図れないか。</p> <p>(3) 燃やせるごみの約半数は紙や布・衣類となっている。新聞紙やダンボールは資源としてリサイクルされているが、布・衣類については焼却処理されているのが現状である。燃やせるごみを減らし、焼却炉の延命化を図るためにも布や衣類のリサイクルに取り組んではどうか。</p> <p>交通弱者の対策として、これまでも議会でコミ</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	15 番 知念 隆	<p>について</p> <p>3. 防災対策 について</p> <p>4. 地番表示 について</p>	<p>ユニティーバス導入などの提案があった。町の取り組みとして平成29年度は福祉交通アンケートも実施されているが、現在の状況について伺いたい。</p> <p>(1) アンケートの対象者と発送件数、回収率は。</p> <p>(2) 免許証を返納した高齢者の人数について。</p> <p>(3) 年金生活者など所得の低い高齢者の移動手段として、タクシー乗車1回当たり500円の割引乗車券を発行し、(1人年間50枚程度)交通弱者の福祉政策として移動手段の手助けをしてはどうか。</p> <p>今年1月に政務活動の一環として、愛知県蒲郡市の防災対策について調査研究を行った。蒲郡市の防災対策はかなり充実しており、本町の防災対策としても取り入れたい点が多々あったので、以下について伺う。</p> <p>(1) 災害ボランティアネットの設立について。蒲郡市では平成14年にボランティアコーディネーター養成講座の受講生18名で設立されている。市民総ぐるみの防災訓練や啓発活動を意欲的に実施し、防災協働社会を形成する一翼を担っている。本町においても設立に向けた取り組みを。</p> <p>(2) 災害時のトイレ対策について。災害時には食料の確保と共に排泄設備の備えも重要な課題である。地震により水道や下水道が使用できない場合のトイレ対策として、自然還元式排泄溝を町内の小中学校に設置してはどうか。</p> <p>(3) 津波避難ビルの使用協定の状況は。</p> <p>(4) 西浜区内に津波避難ルート案内板の設置を。常日頃から避難ルートの案内板を見ることにより災害時に避難場所に速やかに避難ができ、同時に区民に防災意識を持たせる効果もある。</p> <p>西浜区では6丁目、東区では屋良1丁目の地番がある。その他の地域の丁目表示の予定はどうなっているか。特に水釜562番地あたりは同じ地番</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	15 番 知念 隆		が多く、改善して欲しいとの声がある。早期に丁目の表示へ移行できないか。	町長 當山 宏
11	14 番 田仲康榮	1.「平成 30 年度町施策運営にあたっての重点申し入れ」についての見解と対応を問う	<p>平成 30 年度（2018 年度）の政府予算案は、改憲の動きと呼応して大軍拡を進め「専守防衛」の建前を投げ捨てて本格的な攻撃能力の整備に踏み込んでいる。また、くらし、経済の分野では大企業や富裕層優先で国民には冷たい政治を押し付け、社会保障の自然削減や大企業への減税など「格差と貧困」を一層拡げる予算となっている。</p> <p>この安倍自公政権の悪政の中で町民の生命とくらし、安心、安全を守ることはいつにも増して重大となっている。町民のくらし、医療・福祉の向上、基地問題の抜本的解決など山積する町民課題を町政の中で取り上げ、改善していくことは極めて重要となっている。以下の重点課題について施策運営の中で、どう対応されるのか見解と姿勢を伺いたい。</p> <p>(1) 国民健康保険財政の県移管に伴い、保険税の改定等が実施される中で、これまで通り一般会計からの繰入を行い、町民負担の軽減を図ることが重要となる。同時に保険税の引き上げを行わず、従前通り据え置くことが重要課題となる。今後の対応策は。</p> <p>(2) 子ども医療費助成を高校卒業（18 歳まで）まで無料化することは、県内自治体でも実現に向けた動きが出ている。本町でも予算、財源的には可能だ。窓口負担をなくすことも合わせて、子どもの医療環境の充実、強化のための行政の重要な柱となる対策を伺いたい。</p> <p>(3) 本町の高齢化率の進行の中で高齢者の医療・福祉充実が喫緊の課題だ。介護保険料の引き上げの中で、軽減措置の充実拡大、とりわけ低所得者の軽減策の拡大を図ることが重要だ。対応策は。</p> <p>(4) 若者対策は緊急の課題である。結婚しても家</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	14 番 田仲康榮	1.「平成 30 年度町施策運営にあたっての重点申し入れ」についての見解と対応を問う	<p>賃が高くてアパートに入れない。他の市町村へ移る。若者が地域から逃げては社会は発展しない。若者の定住促進と人口増対策のため、若者向け低家賃の公営住宅の建設、促進を図れ。今後の対策は。</p> <p>(5) 基地問題全般の町民要求解決のために。</p> <p>①爆音被害の除去対策を強め「騒音防止協定」の運用但し書き」の廃止を求めよ。</p> <p>②日米地位協定の抜本改定を本気に求め、軍用機の住民地域上空での飛行・訓練の全面禁止、とりわけ学校上空での訓練をただちに禁止させよ。</p> <p>③外来機 F35A ステルス戦闘機の即時撤去、同 B 型機の嘉手納基地配備の中止を求め、HH60 へり、MH60 へりの訓練、飛来中止、住民地域上空での一切の飛行訓練をやめさせること。</p> <p>④嘉手納基地の機能強化、外来機のたび重なる飛来、訓練の激化、それに伴う町民の爆音被害の激増など町民の感情、怒りは我慢の限界をはるかに超える状況になっている。これ以上の被害はもはや絶対容認できない。これら基地被害の問題解決には、もはや嘉手納基地の閉鎖、撤去以外にない。町民の共通した痛切な思い、怒りだ。町民が抱える問題解決を図り、日米両政府及び米軍当局に厳しく迫る方法は、現時点では町民大会開催以外にない。早期に町民大会を開くべきだ。町民に犠牲者が出来てからでは遅いことを知るべきだ。町長は町民の怒りの声に応えるべきである。</p> <p>⑤嘉手納基地と連動する辺野古新基地建設に対し、町民の生命と暮らし、安全、財産を守る立場から反対し、基地機能の強化と戦争政策に反対し明確な負担軽減を求めること。</p> <p>(6) 安倍自公政権の「9 条改憲」に反対し、憲法を守り、憲法をくらしと行政に生かすこと。</p> <p>(7) 施策の運営にあたっては、憲法と地方自治を</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	14 番 田仲康榮		擁護し、町民要求を反映し民主的な行政を推進すること。	町長 當山 宏
12	8 番 新垣貴人	1. 防災情報 発信強化事 業について 2. 定住促進 事業につい て 3. 国民健康 保険制度改 革について	(1) 事業概要とスケジュールは。 (2) 防災行政無線の個別受信機を設置対象となる世帯は。 (3) 避難行動要支援者等の把握はなされているか。 (1) 申請、決定件数は。 (2) 当該事業における人口増加の推計は。 (3) 若年層や地元Uターン希望者等への対策は。 (4) 今後、定住促進事業として賃貸物件への家賃補助は。 (1) 制度改革によって町民の保険料にどのような影響があるか。 (2) 低所得世帯や障がい者世帯等への保険料軽減措置は。	町長 當山 宏
13	7 番 奥間政秀	1. 町道の改 良計画につ いて 2. 町歌のさ らなる普及 を 3. 新春マラ ソン大会の	12 月定例会においても同様の質問をしたが、再度伺う。 (1) 旧中央公民館から第 2 保育所前の町道改良計画と安全対策はどのように考えているか。 (2) 埋立 2 号線の安全対策はどのように考えているか。 昨年より議会においても、町の主な行事等においても、開会の前に参加者が全員で町歌を斉唱し、かなり浸透してきた。さらなる普及方法を考えてはどうか。 (1) 現在どのような方法を行っているか。 (2) 役場庁舎内での取り組みは。 毎年開催される町新春マラソン大会には、出場する選手の爽快な走りを見て応援する方も元気を	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	7 番 奥間政秀	運営について 4. ウォーキング大会について	<p>もらう素晴らしい行事であり、さらなる活性化に向けて継続ができないか伺う。</p> <p>(1) 直近 3 か年の出場者の人数は。(児童生徒・一般)</p> <p>(2) 直近 3 か年の応援の人数は。</p> <p>(3) 大会運営に関する人数は。</p> <p>(4) 町内を駆け巡る駅伝大会に拡大できないか。</p> <p>町民の健康維持と予防を目的としたウォーキング大会は秋空の下、毎年多くの町民が参加し、笑顔あふれる大会として多くの町民に喜ばれている行事である。さらなる発展に向けて伺う。</p> <p>(1) 直近の 3 か年の参加人数は。</p> <p>(2) 大会運営に関する人数は。</p> <p>(3) 現在のウォーキングコースは。</p> <p>(4) 町内を散策できるようなコース設定はできないか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
14	11 番 石嶺邦雄	1. いもっちの活用を 2. 教育行政を問う	<p>甘藷伝来 400 年祭を記念して誕生した「いもっち」。県内ゆるキャラの中でもかなり早い段階から活動しているが、そこで伺う。</p> <p>(1) いもっちの年間活動状況はどうなっているか。</p> <p>(2) 現在、いもっちのキャラクターを使った商品、施設にはどのようなものがあるか。</p> <p>(3) 過去に原付バイクのナンバープレートへの提案をしたが、どうなっているか。</p> <p>(4) いもっちは、現在何代目か。(現在、何着あるか。また廃棄したのものもあるか)</p> <p>(1) 幼稚園が 3 年保育になったが、現在、運動会を小学校と一緒にしていると聞いている。3 年保育であれば単独で行えないか。もし単独が難しいなら、種目を増やすことはできないか。</p> <p>(2) 文部科学省の教育課程特例校として、英語教育に取り組んでいて、英語検定試験に係る検定</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	11 番 石嶺邦雄		<p>料の補助があるが、私立中学校に進学した生徒にもできないか。</p> <p>(3) 今回の施政方針の中で「小中一貫教育」を推進するとあるが、どのようなスタイルを目指すのか。また推進するにあたって、検討委員会はいつ頃、立ち上げていくのか。何年先を目標に取り組んでいくのか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
15	13 番 田崎博美	<p>1. 土地政策の新たな方向性への推進</p> <p>2. 環境政策の基本理念と政策手段</p>	<p>(1) 町土利用や社会資本整備の戦略に沿って成長分野の土地需要を確実にとらえ、経済成長を支える土地利用を実現しなければいけないが考えを伺う。</p> <p>(2) これまでに蓄積された宅地ストックをうまく使い、町民生活の質の向上に資するような豊かな土地利用を実現する施策はあるか伺う。</p> <p>(3) 最適活用、創造的活用、放棄宅地化の抑制を支える情報基盤の充実。以上のような個々の土地に着目した最適な活用、管理(宅地ストックマネジメント)をスピード感をもって実現することが望まれるが施策はいかに。</p> <p>日本の環境政策の基本理念は「環境を健全で恵み豊かなものとして維持することは、人間の健康で文化的な生活に欠くことのできないものである。生態系は微妙な均衡を保つことによって成り立っていて、人類存続基盤である環境が人間活動からの負荷により損なわれる恐れが生じている。」ことを踏まえ、環境は現在及び将来の世代の人間が、その計画を享受するとともに将来にわたって維持されるべきであり、それは社会経済活動が環境負荷をできる限り低減するものとする行動を、すべてのものの公平な役割分担のもとに自主的かつ積極的に行うことで実現するものと現在の政策に理解はできるが今一度考えを伺う。</p> <p>(1) 資源循環型社会の構築に向けては、ごみの排出抑制などの 3R を基準として、資源ごみ等の収</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
15	13 番 田崎博美		<p>集、ごみ減量化と再資源化及び適正処理を進めているがその施策を列記されたい。</p> <p>(2) 公共施設等から排出される CO2 排出量の削減、抑制についてだが、美化センター施設(焼却施設)から排出される熱量と CO2 排出量を含んでいる数値目標か示されたい。</p> <p>(3) 美化センター施設(焼却施設)から排出されている CO2 やダイオキシン類の測定は。測定位置の場所と測定方法は。</p> <p>(4) 旧美化センターに設置してあった煙突は適切に処理されたか伺う。</p>	町長 當山 宏
16	16 番 德里直樹	<p>1. 自治体クラウド導入への対応は</p> <p>2. ごみ問題への対応は</p>	<p>政府は、市区町村が共同で民間データセンターに住民の個人情報預ける「自治体クラウド」を全自治体で導入する方針を固めた。住民基本台帳や納税情報などを一括管理する仕組みで、自然災害によって庁舎が被災するなどした場合もデータ喪失が避けられ住民情報のリスク管理に必要な経費等が抑制できるとしている。自治体クラウドの概要、基本計画等、導入に向けた取り組みについて本町の考え方を伺う。</p> <p>(1) 本町は、「嘉手納町廃棄物の減量及び適正な処理に関する条例」に基づき、町、町民及び事業者の責務を規定し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上、資源循環型社会の形成を図り、町民の健康で快適な生活を確保する目的に取り組んでいる。それぞれの責務の現状と課題について伺う。</p> <p>(2) 嘉手納町一般廃棄物減量等推進審議会及び一般廃棄物処理計画の内容は。</p> <p>(3) 平成 22 年度から一般廃棄物の生ごみを町民自ら処理し、生ごみの減量化を図るため、家庭用電気式生ごみ処理機設置の経費に一部補助事業を行っている。これまでの事業実績と成果及び課題を伺う。</p>	町長 當山 宏